

# 高山の 高校紹介

市内の高等学校を  
連載で紹介していく  
ページです。

## 第6章

# 岐阜県立 飛驒特別支援学校 (高等部)

自立と社会参加を目指して



高山市ふるさと納税のお礼の品

本校は、昭和54年に創立された飛驒養護学校を母体とし、平成2年の高等部の開設を経て、平成19年に現在の飛驒特別支援学校に改称されました。

高山日赤分校を併設校とし、飛驒地区における特別支援教育の拠点校となっております。「あかるく・なかよく・たくましく」を校訓とし、小学部から高等部までの児童生徒が学んでいる学校です。

また、「ひとりだちのできる子」の育成を教育目標にかかげ、児童生徒一人ひとりが、障がいにかかわらず、

応じてきめ細かな支援や指導を受けながら、生活的、社会的、職業的に自立ができるようになることを念頭に様々な教育実践を展開しています。

本校の高等部においては、こうした教育目標をうけて授業中の作業学習を取り入れています。

作業学習は、週3回、午前中の3時間実施される授業で、生徒たちは自分たちの適性に応じて木工芸班、調理班、染織工芸班、陶芸班、どんどん工房の5つのグループに分かれて製品を作ります。ここで作られた製品は、7月と12月に飛驒特別支援学校で開催されるバザー「やる!やる!マーケット」をはじめとした各種イベントや高山市役所、陣屋朝市などで販売されます。

販売される製品は、その品質の高さやアイデアの良さから高い評価をいただいております。道の駅や老人介護施設などから委託を受けて制作することも多く、昨年度は1年間の売上高が前年度と比べ1.7倍

となりました。

今年度はさらに木材工芸班の作った木工製品が「高山市ふるさと納税のお礼の品」に選定され、大きな話題となっております。こうした取り組みは、より多くの人々に特別支援学校のことを知っていただくことにつながり、生徒たちのやる気を喚起し、卒業後の社会参加に向けて大きな役割を果たしています。



作業学習の様子

## 岐阜県立飛驒特別支援学校 (高等部)

住所／山田町831番地44  
☎34-17122 FAX 34-16813  
Mail:c27375@gifu-net.ed.jp  
HP:http://school.gifu-net.ed.jp/  
hida-sns/  
生徒数：54人

## 広報 市長だより

66

消防団にご理解とご支援を  
高山市長 國島芳明



全国的に少子高齢化や過疎化などが進む中、団員確保が大きな課題となっております。消防団に今一度、感謝の念を抱くとともに、ご理解とご支援、そして入団をお願いいたします。

ご家族をはじめ、団員各位の職場の理解がなくてはなりません。

消防団活動は操法訓練だけではなく、消火活動や救助・救出活動、出初式、年末警戒、防火指導、救命講習など多岐にわたっており、地域防災の要として市民の皆さんの生命と財産を守る尊い存在です。

第13回高山市消防操法大会が6月18日、小鳥グラウンド(清見町)で開かれ、ポンプ車操法に10隊が出場し、高山支団陣屋班(写真)が優勝されました。優勝した高山支団陣屋班は8月6日に瑞穂市で開催される県大会に市代表として出場されます。引き続き訓練に励まれる選手をはじめ、高山支団の皆さんにあらためて敬意を表する次第です。

操法は迅速で的確な消防技術の維持向上と団員の士気高揚を図ることを目的に行われており、団員は日中の仕事を終えてから毎晩、訓練を重ねておられます。

## 市長室へようこそ

●市民と市長の面談日

7月18日(火)

午後1時30分~4時15分

※事前にご予約ください



また、始業前の時間も市役所の市長室を「市民と市長の対話の場」として開放しています。お気軽にお越しください。

### ●開放時間

午前7時~8時30分まで

※出張や特別な行事がある場合は除きます。  
※市ホームページで市長の週間スケジュールを公開しています。

●市長室直通FAXもご利用ください

FAX●32-7000

問合せ先 秘書課 ☎35-3130

ケーブルテレビの番組「ハイ、市役所です」はインターネットでもご覧いただけます。  
市ホームページ「行政情報」の動画コーナー

高山市公式YouTubeチャンネル

検索